

1月号 広報みふ



町の花 ゆうがお

発行 栃木県壬生町 昭和57年1月15日



旦晨祈願初稽古

イヌ年の68年の暮明けと同時に、壬生少年剣道会館の少年剣士たちが、磨き師で花屋の御願をしたあと、初稽古で県内各地で元気のよい新年とともに関わり合いを行いました。これは、三上農産部会などの指導で毎年行っているもので、父兄から心身の健康によいと好評をえています。また、恒例の新年会は1月11日から7日間開催され、その機会が17日壬生小体育館で盛大に催されました。



振興計画をもとに
事業の推進はかる

昭和57年の年頭に当って 壬生町長 佐藤 正幸



恒例の新年祝賀式は、月5日、午前10時から中央公民館に町内町算を代表する三百名の人たちを迎えて行いました。その席で町長は、最近の状況や新年度の抱負などを次のように述べました。

また、来賓を代表して大栗丹波町議会議長、佐藤三郎県議、会議員の祝辞がありました。

新年あけましておめでと〜ござ
います。皆様と共に輝かしい昭和
57年の新春を迎えるにあたり、一
言年頭のご挨拶を申し上げ、今後
の行政推進について町民皆様の深
いご理解とご協力をお願い申し上
げます。

まず、昭和56年を振り返ると政治情勢については、日本国内において政治的に平穏だったのではないのでしょうか。しかし、国際的には米ソの対立が激化の一途をたどっているのではないかと考えてお

[illegible]

にもいわれているように、戦後、この国は、ついにわが国として立てた国でありました。たがいて、その言葉、逆に海外諸国先進国は、うしろめたく、後進国一つといふまでもなく、国際世論がさかっているような国際状況には、この影響は、本年度に強烈に現れ、もう不安な状況に日本はとて聞かれています。いふことに存じているところでありました。これは、きわめて残念な事ではないかと考えております。

国際勢につきましては、経済的にみても、先ほどとも触れましたように、日本が、一番恵まれており、世界大間は、インフレーション、苦んで、この状況下で、日本の不況原因をあげると、その点にあるのではないかと、推察されるところであり、いふことが、日本の不況原因と認めて、これを機会にとどらなかつと思つと同時に、これに対する対策と覚悟を決めなければならぬと考へております。

昭和56年度の下における町の財政状況は、一般会計、計五億二千七百七十万、国庫、計五億二千七百七十万、国庫、公共下水道、土地開発整理、奨学資金、水道事業の特別会計、十六億七千九百九十六万、合計計八億九千九百九十六万といふところの予算執行しております。私は

は當初に行いたてた重要な事業ではあるが、現時点で行うには申し上げ「明るく住みよむ町づくり」のために、国・県民位での一歩位機能的な指針と町民の深い理解と協働にあり、心から敬意を表する次第であります。この機会に、まずその報告申し上げたいと存じます。

また、昨年4月中学校の統合により開校の運びとなりまして壬午中学校体育館の新設については既に完成済みです。また壬午小学校改築工事については、ここの3月内成目途に調製工へ建設につましては、一昨年月着工以来事業も順調進行し、現在12月2日入札式を行います。また、54年度は中央配水場の通水を迎えることは予定しております。

また、第一次大張事業（昭和）につきましては、北部処理工場につきましても、北部処理工場に下水道業として処理区の拡大に伴い新認可を得ました泉城市地区と市庄で引続き国内外道地域の排污水を引越、南部外道の区域地市内市地は、巴川流域公園公共下水道事業によって本管並び面を整備を進めております。そこほか、心療養所、作業所、婦人科、老人憩の家、若者の新婦人婦人の交際の建築事に

でも、計画どおり予算執行ができて、またこのことをご報告申し上げます。これもひとえに町民各位のご協力の賜と心から敬意を表す次第であります。

皆様へ承知のとおり、昭和57年度政府予算案は、第二天臨時行政

伸び率ゼロに抑え、福祉・文教費についても軒並み圧縮されております。一方、公共料金のアップ、受益者負担の強化等極めてきびしい予算案となっております。このような政府案は当然地方自治体には影響してくることは必ずであり

経費の節減とその他の行政経費の見直し等を行い、財政運営の理化学図で参る所存であります。また、地方自治体としての自主性を俟ちながら、長期振興計画を基調とし、財源の効率的な配分に考慮いたし、計画事業の推進を図つて参

きたいと考えております。本年4月開所予定の心身障害者の作業所については、効果的な運営を図っていく所存であります。

産業の振興につきましては、特に農業関係では、水田利用再編対策に対応していくにあたり、農業

調査の結果、前年対比六・一パーセントの増減に比べて、本年は三・二パーセント増、四十九兆九千八百億圓（換算）と超額超過型の内容として見えてきた。その裏面には少子化現象が表れており、その原因としては第一、と国債 兆八千二百億圓（換算）を前提に、公共事業費等を三年連続削減が続き、ポランドの軍事介入、アフガニスタン、バグダッドの事態、クウェート等、波乱の連続があり、一五〇兆圓に上る巨額の赤字を生じ、国際的に重要なことに加わり、景気回復のテンボスは遅く、史上二番目に多い不況陥落が統計上で急進した。

高齢化社会の移行、青少年の暴力行為問題など、多くの問題を抱

まず、このようないびつな状況の下における昭和57年度予算の成立も、あたりまえでは、国主財源の確保、保たれなくては、自民は財源の確保を把握しながら積極的に国庫支出金を確保を努めることに、経営受けるが、金に必至である。財政政策は一段と厳しい状況にあるものと、推測されるのである。また、このような環境にあつて、本町がこれから、推進しており、産業発展、生活環境整備、教育の発展、整備、市民の生活向上に、財政政策の推進をやめなければ、勿

まず教育関係につきましては、昭和
57・58年度の二年連続で、約
2千700名の子供が転校を行ない、教
育施設の充実を図るとともに、ス
ポーツ施設といかないまでも、民
俗のふれあいの場となる町民休
憩園を整備し、道路路肩には国庫
の整備促進による道路幅員の充
たせにより、と考へております。

次に、環境整備事業の基本とな
る道行行政につきましては、県道
の整備促進による道路幅員の充
たせにより、と考へております。

また、市街化区域内の区画整理事業

まず、農閑問題については極めて重大であり、国・県と上位機関の連動性を密に打ち、生産者の意向向上を図るものと、年次計画にのっとり全町間組合事業を積極的に推進して参るとともに、生産活動の軌道に強化に十分留意する所存在あります。而面の振興につきましては、大型貯水策、企業の職域環境改善その他の労働改善事業、小中企業育成等の制度の活用、融の効率的利用の促進等諸施設の充実を図る所存在あります。これを諸策の柱にあたりましては、上位機関、町議会を始として、農閑対策の一環として、

ある地域社会建設
財政環境の中で
壬生町議会議長 大
解決を迫られた年であり、早速
その解を頼うものであります。
昭和57年、政府においては、財
政再建一年目を迎へ、臨時行政
調査会の行政改革答申の実行の第
一次である、既に緊縮型の政府
予算案が、決定している中であ
り、国、県に財源を依存する私
ち地方自治体は、直接その影響

に努力
に丹波

論でありまして、議決
機関であります町議
会といたしましては、
執行部と一丸となり
町民各位の行政に対する要望に最善、魅
えるべく、その実現を目指す、魅
力ある地域社会建設に、自ずから努
力を重ねてまいる決意であります。ま
どろ町政に対する皆さまのト
リ一層のご指導・鞭撻を賜りますま
しょうことをお願いし上げる。正
に、ご健勝とご多幸をお祈り申し
上げ、新年の挨拶といたします。

つきましては、住みよい居住環境を確保するため、事業の推進を図って参りたいと存じます。上水道事業につきましては、引き続き統廃合事業につきましては、引き続き、一次排水事業を推進する考えであります。公共下水道事業につきましては、前年に引き続き、北部処理区については公共下水道事業、また庄地区市街地については、流域下水道事業で、事業の推進を図って参りたいと存じております。福祉係につきましては、国、県等々諸施策を踏まえ推進していか

町民の皆様のご理解とご協力をいただき、お願ひ申し上げます。本年は４年に一回の選挙の年となります。即ち４月に行われます町長、町議会の改選が行われ、また、町が「よき町の為」には絶対的・普遍的に必要でない浄化された選挙が必要であります。町民各位の理解とともに、「協力をお願いいたします」とともに、「来会を皆様方の健康と益々の発展をご祈念申し上げます。」新年のご挨拶といたします。

厳しい財政環境の中で
魅力ある地域社

壬生町議会議長 大

丹波 執行部と一丸となり
町民各位の行政に対する要望に応
えるべく、その実現を目指し、魅

事業につきましては、引き続き第一次拡張事業を推進する考えであります。公共下水道事業につきま

なお、本年は4年に一回の選挙の年であります。即ち4月早々に町長、町議会の改選が行われます。

昭和57年は、政府においては、財政再建二年目を迎え、臨時行政調査会の、行政改革答申の実行の第一年次であり、既に緊縮型の政府予算案が、決定している中にあつて、国・県に財源を依存する私たち地方自治体は、直接その影響を

力ある地域社会建設に、最善の努力を重ねてまいりる決意であります。どうか町政に対する皆さまの、とり一層のご指導・鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。と申し上げると共に、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年度のご挨拶といたします。

しては、前年に引き続き、北留理区については公共下水道事業で、また壬生地区市街地については、流域下水道事業で、事業の推進を図って参りたいと存じております。福祉関係につきましては、国・県等の諸施策を踏まえ推進してい

かき、町政の面には絶体的に反対等のない浄化された選挙が必要であります。町民各位のご理解とご協力を切にお願い申し上げますとともに、ご来会皆様方のご健勝と益々のご発展をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

壬生町民憲章 心のふれあいを大切にし教養と文化の高い町をつくりまします

2月は“郷土を愛する月”です

あります。

—260—

みんなのひろば

ほくらのコーナー

私にとってこの夏は、小学校最後の夏休みでした。教頭先生といっしょに六年生生名、五年生一名の四人は、夏休みに入ってもなく青少年赤十字トレーニングセンターに参加しました。島山青年の家につくと、他の学校の人達が、たくさん来ていました。初めに、第三研修室で開講式をしました。開講式が終了した後、各部屋にもどりました。けれども、初めての人はばかりなので、まず自己紹介をしました。初めのうちは、みんな静かにしていたけれど、すくになれて前から友達のようになりました。ここで生活は、やりまされるのなく、自分からやらなければなりません。一日の計画が何時から何というように決まっています。十時の消灯まで休める時間はほとんどありません。朝は六時に起床です。掃除を早くすませて「朝の集い」が始まります。八時三十分から、赤十字と青少年赤十字のこのについて勉強

壬生北小六年
森田有美子

青少年赤十字

トレーニングセンターに参加して

しました。アンリィ・チュエンのことや、赤十字の起りについて、くわしくわかりました。それから、楽しみにしていたフィードバックがありました。野山をかけめぐり、いくつもの関所があり、大さわきの勉強でした。また、ホームルーム連絡会議に出て、あすの計画を立てたりしました。どれも役に立つ勉強ばかりでした。人といわれたからやるのではなく、自分から進んでやるということを感じていました。それをボランティアといえます。

壬生町の発展

壬生北小六年
田川 容子

私達の郷土、壬生町は、だんだん人口が増加し、このまま発展していけば、いずれは市になると言われていま。しかし一方で、残念なことに交通事故も増え、たまたび悲しいニュースを耳にします。ドライバーの

みなさんは、交通ルールを守って、正しく運転してほしいと心から願っています。ところで、このようなめざましい発展の中で中津の町に、独協医科大学病院が出来ました。この大学病院で命を救われた人は、数多いのではないかと思います。その大学の一つの行事として、独協医大祭が毎年行なわれていて、私は、仲のいい友達と、初めて行ってみました。今年は国際障害者年でもあり、体の不自由な人達のいたわりの中で私は、手話を習い、人達と少しは自分の持とうと考えたからです。三日間の行事だったので、あまり覚えられませんでした。それでも自分の名前、ちょっとした身の周りの言葉は覚えられました。手話を教えてくれたお姉さん、人も仲良くなりました。私は大祭の手話だけでなく、もつ手話の勉強をしたいと思います。大学のお姉さん達は、もっとたくさん続けて手話の勉強を教えてください。そして、自由な手話で話せるようになれば、耳の不自由な人やこばの不自由な人と仲良しになれると思います。みんな友達になれると思います。壬生町は、健康な人も、体の不自由な人も、みんな仲良く理解あって、ぐんぐん発展して行くと思います。



吾妻古墳



上稻葉地内にある石室の一部

壬生史跡めぐりその十三
吾妻 岩屋 古墳
(藤井 前平)は栃木市壬生市街から小山街道を南へ進むと、黒川にかかる御成橋を渡って直ぐ左折し、約百メートルの所に、前方後円墳の巨大な古墳で、南面し黒川東岸の台地上に構築されている。墳丘は広い基壇の上に構築され、墳丘の高さは前方部後方部共に約八メートル、前方部の中は後方部の径と同じ約四十五メートル、墳丘の全長は約十メートルである。基壇の廻りには、深さ約三メートルの広い周溝が廻らされ、周溝を含めた全長は約百八十メートルに達する。基壇

「著者 藍田」

カメラスケッチ

みんなのひろば

舟町老人クラブが
ゲートボールの初練習

舟町老人クラブ(鈴木忠一会長)では12月13日、第一保育所の庭でゲートボールクラブとしての発会式を行ったあと、自治会から寄贈されたゲートボール用具で城東町老人クラブ(木村恵吉会長)の会員の指導をうけ、クラブとして初めての練習に取り組みしました。

同クラブでは、今まで会員がいっしょになって練習を行ったことがないことから、内部からゲートボールクラブの発足が望まれていたもので、これを機会にこれからはみんなで力を合わせ、積極的に練習していきたいと張り切っていました。

心のふれ合いを求めて
竹の会が日舞や演劇でお年寄りにサービス

羽生田青年竹の会(木野内征幸会長)では12月6日、羽生田公民館で「老人との集い」を催しました。

これは、青年団員と地域の人たちとの交流を深めようと毎年開いているもので、今年で9回目を迎え、たいへん好評をえています。この日は、好天にめぐまれたこともあって、会場には立ち見の人がでるほど大勢のお年寄りがおしりかけ、団員による日舞や大喜利をはじめ声帯模写、演劇などが催され、また昼食の時にはカラオケが行われ、元気なお年寄りの歌なども飛び出し、楽しいひとときを過ごしました。



壬生町文化協会会報
短歌
桑川 とも
押入れを片づけ居ればはし夫の探
しあぐね手袋の出づ
鈴木佳世子
やわやわと木下の霜をとかしつづ
枯木林に陽は透きとほる
塩沢 百
風花といふ名の路を贈られて開け
ばそこに汀女の匂あり



俳句

赤まんま群れ咲く畦を歩み来れば
友と遊びし青き日の顔つ
小平さよ子
五十里湖を渡りし通り雨過ぎに連
なる山に秋の虹立つ
俳句
萩原 久子
蛇行する流れに紅葉の色深く
塩沢 百子
水をやる裏方もり菊人形
宇井 秋汀
野良仕事いそしむ福宜や神の御守
冬は蝶観音堂にと現る
佐藤 淑子
森閑と医科大学の黄落期
桑川あや子

ガス湯沸器に注意

ガス瞬間湯沸器は便利ですが、ガス消費量が多く、安全に経済的に使うには注意・工夫が必要です。東京消防庁の実験で、台所で湯沸器とコンロを同時に使った場合、通風、換気などが望めない状態では、八分目までを起すことなど危険な状態になることがわかりました。最近では気密性の高い家屋が多いだけに、給排気装置のない湯沸器を使う時は、窓を開けたり、換気扇を回して通気を図り、酸欠を防ぎましょう。

百科

取り付ける場合は、上部フードと可燃物の間は二五センチ以上(フードなしの場合は六〇センチ以上)とって下さい。小形湯沸器を浴室内やコンロの上に取付けるとは危険です。長持ちさせるには、定期的な手入れをしましょう。熱交換器にガスがたまるとホコリやゴミが付着し、過熱、火災の原因にもなります。また、燃えカスが口火バーナーの穴を詰まらせる場合もあります。ときどきカス栓を開けてカパーを外し、掃除機やブラシで手入れを、ガス効率もよくなります。

役場の電話は
82-1234です

2月のお知らせ

母親学級

第三課
とき 2月5日(金)
午後1時30分
内容 ①すばらしい母乳(中央公民館)
②赤ちゃんの取扱(方・赤ちゃんの観察と沐浴の実演)

第四課
とき 2月12日(金)
午後1時30分
内容 ①お産の経過と産後の生活
②お産の準備
③産後生活
対象となる方は、町内に居住している妊婦で、いずれも中央公民館が会場です。

妊婦検診と血液検査
とき 2月8日(月)
午後1時30分
ところ 母子健康センター
町内居住の妊婦
合わせて結婚される

2月の納税
固定資産税 第4期分
国民年金 1・2・3月分

方の血液検査も行います。

ツベルクリン反応BCGの予防接種
とき、ところ
ツベルクリン 2月2日(火)
ツ反およびBCG予防接種 2月4日(木)

・勤労青少年ホーム
ツベルクリン 2月3日(水)
ツ反およびBCG予防接種 2月5日(金)
対象児 実施日現在4歳未満で、今までに一回もツベルクリン反応検査をしていない乳幼児

2月の休日当番医
診療時間は、午前9時～午後4時まで、当番医師の往診はできません。
7日 松本 医院 栄 町 ②0140
11日 前原 医院 城東町 ②002
14日 早川 医院 舟 町 ②0210
21日 島田 医院 安 塚 ②0011
28日 小倉内科医院 上通町 ②0057

犬引き取り日
とき、ところ
犬引き取り日 2月14日(土)

経済講演会

とき 2月5日(金)午後6時
ところ 壬生町商工会館二階
講 師 大会議室
演 題 経営実践録
「今後の経営戦略」
講師 東洋鋼他社役員
大山梅雄先生
聴講無料(入場歓迎)

2月10日(火) 2月24日(火)
役場本庁 午前9時50分
南大飼支所 午前10時00分
まで
稲葉支所 午前10時20分
まで
飼主は予定時間まで引き取り会場でお待ちください。なお何かの都合で帰る場合は、保健課または支所へ連絡してください。

免許更新時講習
とき、ところ
2月5日(金) 中央公民館
2月19日(金) 獨協医科大学

消費生活講演会
とき 2月12日(金)午前10時
ところ 中央公民館会議室
講 師 国民生活センター部長 長田正東先生
演 題 消費生活と商品(商品テスト事例)
聴講無料(入場歓迎)

時間は、いずれも午前10時から始まります。(無料)

臨時保母登録者募集

保母所の保母が出席や傷病などで長期欠勤したとき、その期間だけ勤務していただく保母の登録者を募集しています。

保母の資格があり、臨時勤務を希望する方は、役場民生課福祉係(登録手続き)まで登録していただく登録者のなかから必要に応じて勤務していただくことになります。くわしくは、福祉係へお問い合わせください。

相談

あれこれ

育児相談

とき、ところ
2月17日(火) 中央公民館
2月18日(水) 南大飼地区公民館
時間 午後1時～午後4時
内容 検診を受けなかった乳幼児および乳幼児の育児について保健婦が相談に応じます。

心配ごと相談

毎週火曜日に心配ごと相談所を開いています。秘密は固く守ります。お気軽に相談ください。

2月2日 役場日本間
2月9日 稲葉地区公民館
2月16日 役場日本間
2月23日 南大飼支所日本間
時間 午前10時から午後3時までです。

家族計画相談

とき 2月6日(土)
午前9時30分～11時30分
ところ 役場相談室

母子の健康を中心に明るく家庭づくりをめざして行います。結婚なさる方、お産なさった方、またお産を生まない方などの避妊などについて相談に応じます。

今月の人口

1月1日現在対前月比
総人口35,472人 +44
男 17,738人 +20
女 17,734人 +24
世帯数 9,735世帯 - 7